

良い音と悪い音の科学

— お寺のお経がありがたく、カラスの鳴き声が不快なのはなぜか —

日時：平成31年1月19日（土） 15:00 ~ 16:30

場所：池田商工会議所 2階会議室

(C+D 会議室)

大阪府池田市城南1丁目1番1号

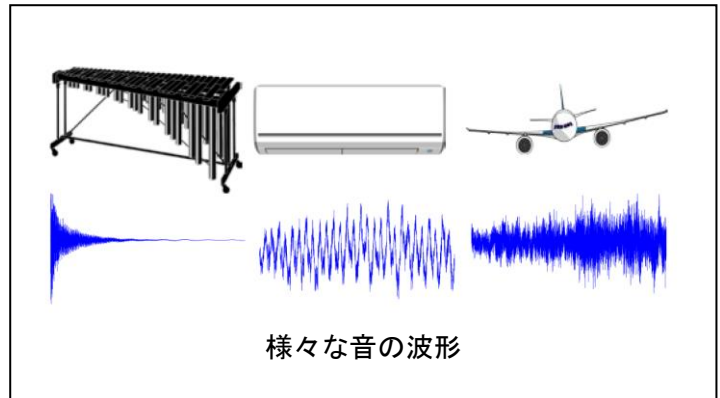
対象：一般、高校生以上

参加費：無料

(ドリンク、お菓子をご用意しています)

定員：40名

〆切：1月13日（日）

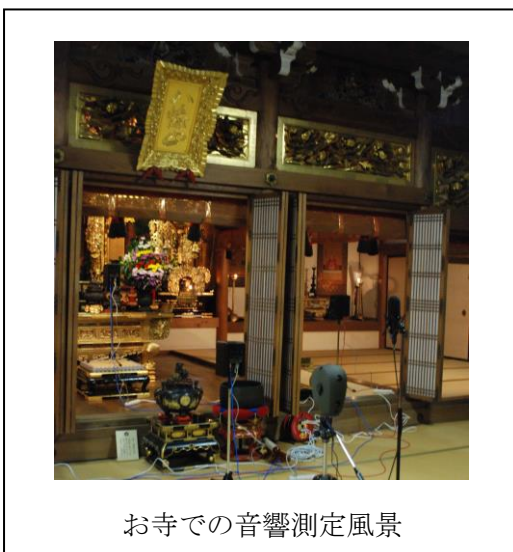


講師：産業技術総合研究所 バイオメディカル研究部門 主任研究員 添田 喜治

内容：私たちは、様々な音に囲まれて生活しています。その中には良いと感じる音もあれば、そうでない音もあります。例えば、ウグイスやメジロなどの鳥の鳴き声は好ましく感じられますが、カラスの鳴き声は不快に感じられたりします。いったいなぜでしょうか？音の波形を観察することで、その理由を知ることができます。

また、音は周りの環境の影響を受けます。お寺では、僧侶の声や和楽器が使われ音が重要な役割を果たしています。儀式に応じて、発声の仕方や話す向きを変えています。これは、経験的にこうしたほうが良いと考えて伝承されてきたものと考えられますが、科学的にその効果を証明することができました。

今回の講演では、様々な音や周辺環境の影響を受けた音を聞いていただきながら、私たちがどのように音の良し悪しを判断しているのか、科学的に考えたいと思います。



主催：国立研究開発法人 産業技術総合研究所関西センター

後援：池田商工会議所

【詳細・申込み先】

<http://www.aist.go.jp/kansai/>

(このホームページから申込んで下さい)

【問い合わせ先】

産業技術総合研究所 関西センター

(大阪府池田市緑丘1-8-31)

産学官連携推進室 kansai-cafe-ml@aist.go.jp